

# 法人運営および施設管理

平成30年4月1日～平成31年3月31日

## 【役員等に関する事項】

平成31年3月31日現在

【評議員 11名】		(補充選任)	任期は令和元(2019)年6月まで
評議員	長谷川吉茂		株式会社山形銀行代表取締役頭取
評議員	平井康博		株式会社ヤマコー代表取締役社長
評議員	武田啓子		山形県観光文化スポーツ部長
評議員	伊藤浩之		山形市企画調整部長
評議員	大谷駿雄		山形県芸術文化協会会長
評議員	小松幸樹		山形県立博物館館長
評議員	酒井忠久		公益財団法人致道博物館代表理事
評議員	仲野益美		公益財団法人出羽桜美術館代表理事
評議員	高橋まゆみ		日本児童文芸家協会会員
評議員	本間和夫		山形放送株式会社代表取締役社長
評議員	佐藤秀之		株式会社山形新聞社常務取締役

【理事 10名】		(改選)	任期は2年 令和2(2020)年6月まで
代表理事	寒河江浩二		山形新聞グループ経営会議議長
理事	石川和俊		山形県観光文化スポーツ部県民文化スポーツ課長
理事	矢口俊雄		公益財団法人山形県生涯学習文化財団専務理事
理事	杉本肇		山形市企画調整部文化振興課長
理事	小澤成光		山形県美術連盟運営委員長
理事	鈴木千岳		山形県総合書道展運営委員長
理事	阿部直美		山形県写真連盟会長
理事	国井富彦		株式会社山形新聞社専務取締役
理事	伊藤清隆		山形放送株式会社取締役報道制作局長
業務執行理事	菅野滋		公益財団法人山形美術館館長

【監事 2名】		(改選)	任期は4年 令和4(2022)年6月まで
監事	中山眞一		株式会社塚田会計事務所代表取締役社長
監事	長谷川憲治		株式会社きらやか銀行相談役

【顧問 3名】		(改選)	任期は2年 令和2(2020)年6月まで
顧問	黒澤洋介		前代表理事・前山形新聞グループ経営会議議長
顧問	加藤千明		元山形美術館館長
顧問	高橋邦芳		前山形美術館館長

## 【理事会、評議員会に関する事項】

### 1. 第1回理事会

平成30年6月12日(火) 午前11時00分より山形グランドホテルにおいて開催した。

出席者	代表理事	寒河江 浩二
	理事	矢口 俊雄
	理事	横倉 明史
	理事	阿部 直美
	理事	国井 富彦
	理事	前川 進一
	理事	菅野 滋 (以上7名)
	監事	中山 眞一
	監事	長谷川 憲治
	顧問	黒澤 洋介
	顧問	高橋 邦芳

#### 【議事の経過およびその結果】

定款に基づき寒河江代表理事が議長に就き、定足数について理事定数10名中7名が出席、開催要件の過半数である定足数を充足していること、議事録署名人を定款に従い代表理事と出席監事とすることを確認し議案の審議に入った。

#### 【報告事項】

大沼事務局長より前回理事会以降の主な運営事業について「登記・許可に関する事項」、「補助金等に関する事項」、「運営・管理等に関する事項」が報告された。

#### 【協議事項】

##### 第1号議案 平成29年度事業報告(案)および決算(案)の件

岡部副館長より平成29年度の展覧会や収蔵品などについて説明があったほか、外部からの実習生受け入れ指導、美術教育普及活動への協力など収蔵品を活用した事業や指導等について報告された。

次に大沼事務局長より、法人運営と施設管理について、また、役員の変更登記、理事会・評議員会、補助金・寄付金の受領状況についての説明があった。

続いて菅野館長より平成29年度の決算内容について、貸借対照表および正味財産増減計算書とその内訳表ならびに財産目録、財務諸表に対する注記、基本財産および特定資産の明細等についての説明があった。

引き続き、監事を代表して中山監事より、「5月24日に長谷川監事と行った監査で、事業報告等は法人の状況を正しく示しており、また各計算書類、帳簿類は適正に処理されていることが認められた。」との監査報告があった。

以上審議の後、寒河江議長は第 1 号議案について諮ったところ、満場一致で承認、可決された。

### 第 2 号議案 任期満了にともなう理事選任候補者(案)の件

大沼事務局長より任期満了に伴う理事候補者(案)について、定時評議員会に提案する案件である旨の説明があり、再任者 5 名および新任者 5 名、合計 10 名の案が示された。

#### 理事候補者(案)

寒河江浩二(山形新聞グループ経営会議議長)	再任
石川和俊(山形県観光文化スポーツ部県民文化スポーツ課長)	新任
矢口俊雄(公益財団法人山形県生涯学習文化財団専務理事)	再任
杉本 肇(山形市企画調整部文化振興課長)	新任
小澤成光(山形県美術連盟運営委員長)	新任
鈴木千岳(山形県総合書道展運営委員長)	新任
阿部直美(山形県写真連盟会長)	再任
国井富彦(株式会社山形新聞社専務取締役)	再任
伊藤清隆(山形放送株式会社報道制作局長)	新任
菅野 滋(公益財団法人山形美術館長)	再任

以上 10 名 任期は 2 年

以上審議の後、寒河江議長は第 2 号議案について諮ったところ、満場一致で承認、可決された。

### 第 3 号議案 任期満了にともなう監事選任候補者(案)の件

大沼事務局長より任期満了にともなう監事候補者(案)の選任について、2 名の案が示された。

#### 監事候補者(案)

中山真一氏(塚田会計事務所代表取締役)	再任
長谷川憲治氏(きらやか銀行相談役)	再任

以上 2 名 任期は 4 年

以上審議の後、寒河江議長は第 3 号議案について諮ったところ、満場一致で承認、可決された。

### 第 4 号議案 任期満了にともなう顧問選任の件

大沼事務局長より任期満了にともなう顧問の選任について案が示された。

#### 顧問(案)

黒澤洋介(前代表理事・前山形新聞グループ経営会議議長)	再任
加藤千明(元山形美術館館長)	再任
高橋邦芳(前山形美術館館長)	再任

以上 3 名 任期は 2 年

以上審議の後、寒河江議長は第 4 号議案について諮ったところ、満場一致で承認、可決された。

#### **第 5 号議案 評議員補充選任候補者（案）の件**

大沼事務局長より、人事異動にともない、大澤賢史評議員、庄司新一評議員、佐賀井仁評議員より辞任届けが提出されているため、補充選任候補者(案)について、3名の案が示された。

退任評議員

大澤賢史（前山形県観光文化スポーツ部長）

庄司新一（前山形市企画調整部長）

佐賀井仁（前山形県立博物館長）

以上 3 名

評議員補充選任候補者（案）

武田啓子（山形県観光文化スポーツ部長）

伊藤浩之（山形市企画調整部長）

小松幸樹（山形県立博物館長）

以上 3 名 任期は 2019 年 6 月（前任者の残任期間）

以上審議の後、寒河江議長は第 5 号議案について諮ったところ、満場一致で承認、可決された。

#### **第 6 号議案 平成 30 年度定時評議員会開催(案)の件**

大沼事務局長より、本日承認された第 1 号～3 号議案、5 号議案については評議員会に諮り承認を得る必要があるため、定款に基づき、理事会の議決を経て代表理事が招集する平成 30 年度定時評議員会開催(案)が次のように示された。

日 時 平成 30 年 6 月 27 日(水)午前 11 時より

会 場 山形グランドホテル（山形市本町）

議 事 第 1 号議案 議事録署名人選出について

第 2 号議案 平成 29 年度事業報告ならびに決算承認の件

第 3 号議案 任期満了にともなう理事選任の件

第 4 号議案 任期満了にともなう監事選任の件

第 3 号議案 評議員補充選任の件

その他

以上審議の後、寒河江議長は第 6 号議案について諮ったところ、満場一致で承認、可決された。

#### **第 7 号議案 事務局長選任の件**

菅野館長より、大沼事務局長が 8 月をもって退任するので、後任事務局長を選任する案件であるとの説明があり、候補者が示された。

事務局長候補者

長岡高弘（元山形新聞社広告局次長兼事業部長）

以上審議の後、寒河江議長は第 7 号議案について諮ったところ、満場一致で承認、可決された。

## その他

大沼事務局長より、第 2 号議案で承認された理事候補者案が、評議員会で承認された後、理事会を開催し代表理事および業務執行理事を互選するため、第 2 回理事会を平成 30 年 6 月 27 日(水)午前 11 時 45 分より山形グランドホテルで開催予定であるとの連絡があった。

## 2. 定時評議員会

平成 30 年 6 月 27 日(水) 午前 11 時より山形グランドホテルにおいて開催した。

出席者	評議員	長谷川吉茂	(議長)
	評議員	平井康博	
	評議員	大谷駿雄	
	評議員	佐賀井仁	
	評議員	酒井忠久	
	評議員	高橋まゆみ	
	評議員	本間和夫	
	評議員	佐藤秀之	(以上 8 名)
	理事	寒河江浩二	(代表理事)
	理事	菅野滋	(業務執行理事)
	監事	中山真一	
	監事	長谷川憲治	
	オブザーバー	大山智子	(山形県民文化スポーツ課)

### 〔議事の経過の要領およびその結果〕

長谷川吉茂評議員を議長に選出。定足数を確認し、議案の審議に入った。

### 【協議事項】

#### 第 1 号議案 議事録署名人選出について

定款にもとづき、議長以外の評議員の中から 2 名を選出することになり、長谷川議長に一任することを全員が承諾。長谷川議長は平井康博評議員と佐藤秀之評議員を指名し、満場一致で承認された。

#### 第 2 号議案 平成 29 年度事業報告並びに決算承認の件

岡部副館長より平成 29 年度に行った「現代アートがここにある！高橋コレクション展」などの展覧会や収蔵品展についてプロジェクターを使った説明があ

った。次に大沼事務局長より法人運営と施設管理について詳細な報告があった。また、菅野館長より決算内容について、貸借対照表および正味財産増減計算書とその内訳表ならびに財産目録、財務諸表に対する注記、基本財産および特定資産の明細等についての説明があり、続いて中山眞一監事より、5月24日に長谷川憲治監事と行った監査で、事業報告等は法人の状況を正しく示しており、また各計算書類、帳簿類は適正に処理されていることが認められる、との監査報告があった。

以上、審議の後、長谷川議長は第2号議案について諮ったところ、満場一致で承認された。

### 第3号議案 任期満了に伴う理事選任の件

大沼事務局長より、任期満了に伴う理事選任候補者について、第1回理事会で承認された選任案が次のように示された。

#### 理事候補者

寒河江浩二（山形新聞グループ経営会議議長）	再任
石川和俊（山形県観光文化スポーツ部県民文化スポーツ課長）	新任
矢口俊雄（山形県生涯学習文化財団専務理事）	再任
杉本 肇（山形市企画調整部文化振興課長）	新任
小澤成光（山形県美術連盟運営委員長）	新任
鈴木千岳（山形県総合書道展運営委員長）	新任
阿部直美（山形県写真連盟会長）	再任
国井富彦（山形新聞社専務取締役）	再任
伊藤清隆（山形放送取締役報道制作局長）	新任
菅野 滋（公益財団法人山形美術館館長）	再任

定数10人 任期は2020年6月まで

長谷川議長は、理事の選任について一括審議、議決する事を出席評議員全員の同意を得た上、これを諮ったところ、満場一致で承認された。

### 第4号議案 任期満了に伴う監事選任の件

大沼事務局長より、任期満了に伴う監事選任候補者について、第1回理事会で承認された選任案が次のように示された。

#### 監事候補者

中山眞一（株式会社塚田会計事務所代表取締役）	再任
長谷川憲治（株式会社きらやか銀行相談役）	再任

長谷川議長は、監事の選任について一括審議、議決する事を出席評議員全員の同意を得た上、これを諮ったところ、満場一致で承認された。

## 第5号議案 評議員補充選任の件

大沼事務局長より、辞任届けが出されている大澤賢史評議員、庄司新一評議員、佐賀井仁評議員の後任に第1回理事会で承認された補充選任案が次のように示された。(任期は前任者の残任期間と定款で規定されているので、平成31年6月の定時評議員会の日まで。)

### 評議員退任者

大澤賢史(前山形県観光文化スポーツ部長)

庄司新一(前山形市企画調整部長)

佐賀井仁(前山形県立博物館館長)

### 評議員候補者

武田啓子(山形県観光文化スポーツ部長)

伊藤浩之(山形市企画調整部長)

小松幸樹(山形県立博物館館長)

以上審議の後、長谷川議長は第4号議案について一括審議、議決する事を出席評議員全員の同意を得た上、これを諮ったところ、満場一致で承認された。

## 3. 第2回理事会

平成30年6月27日(水)午前11時45分より山形グランドホテルにおいて開催した。

出席者	理事	寒河江 浩二	
	理事	石川 和 俊	
	理事	矢口 俊 雄	
	理事	杉本 肇	
	理事	小澤 成 光	
	理事	鈴木 千 岳	
	理事	阿部 直 美	
	理事	国井 富 彦	
	理事	伊藤 清 隆	
	理事	菅野 滋	(以上10名)
	監事	中山 眞 一	
	監事	長谷川 憲治	
	顧問	加藤 千 明	
	顧問	高橋 邦 芳	
	オブザーバー	大山 智 子	(山形県県民文化スポーツ課)

### 【議事の経過およびその結果】

大沼事務局長より議長は定款により代表理事がこれに当たるとあるが、第1号

議案の審議前であるために空席となっている旨の説明があった。仮議長による議事進行の必要があるため事務局案として矢口俊雄理事が提案され、これを諮ったところ全員が同意した。

矢口理事が仮議長に就き、定足数については、定数 10 名中 10 名全員が出席して、開催要件の過半数である定足数を充足していることを確認、議事録署名人は代表理事と出席監事がこれに当たることを確認し、議案の審議に入った。

#### 【報告事項】

定時評議員会における理事選任について、大沼事務局長より、平成 30 年 6 月 12 日に開催された第 1 回理事会で承認された理事選任候補者案は本日午前 11 時より開かれた定時評議員会で 10 名全員が承認された旨の報告があった。

#### 【協議事項】

##### 第 1 号議案 代表理事選任の件

大沼事務局長より、代表理事は定款により、理事会の決議によって理事の中から選任する旨の説明があった。説明を受けて、矢口仮議長が意見を募ったところ、阿部直美理事より代表理事に寒河江浩二理事を推薦する発言があった。他の意見が出なかったため、代表理事に寒河江浩二理事を選任する案を諮ったところ、満場一致で承認された。

ここで議長が寒河江代表理事に代わり、就任のあいさつの後、議事を続行した。

##### 第 2 号議案 業務執行理事選任の件

大沼事務局長より定款により代表理事以外の理事の中から業務執行理事 1 名を選任する案件であるとの説明があり、寒河江議長が意見を募ったところ、国井富彦理事より業務執行理事に菅野滋理事を推薦する発言があった。他の意見が出なかったため、業務執行理事に菅野滋理事を選任する案を諮ったところ、満場一致で承認された。

#### 4. 第 3 回理事会

平成 30 年 12 月 12 日(水)午前 10 時 30 分～11 時より山形グランドホテルで開催した。

出席者	理	事	寒河江 浩二（代表理事）
	理	事	石川 和 俊
	理	事	矢口 俊 雄
	理	事	杉本 肇
	理	事	小澤 成 光
	理	事	鈴木 千 岳
	理	事	阿部 直 美
	理	事	国井 富 彦

理事 伊藤 清 隆  
理事 菅野 滋 (業務執行理事・館長)

以上 10 名

監事 中山 眞 一  
監事 長谷川 憲治  
顧問 黒澤 洋 介  
顧問 加藤 千 明  
顧問 高橋 邦 芳

オブザーバー 大山 智 子 (山形県県民文化スポーツ課)

### 〔議事の経過の要領およびその結果〕

定款に基づき寒河江代表理事が議長に就き、定足数と議事録署名人を確認し、議案の審議に入った。

### 【報告事項】

長岡事務局長より、「補助金に関する事項」では、山形新聞・山形放送、山形市、山形県、県生涯学習文化財団からの入金状況について、また、「運営・管理等に関する事項」では、4月からの企画展開催日時や緊急を要する改修工事施工についての報告があった。

### 【協議事項】

#### 第 1 号議案 平成 30 年度補正予算の件

長岡事務局長より、「平成 30 年度正味財産増減予算書 (補正案)」にある「受取負担金」が、当初予算より 6,859,000 円増えたことに対して、これは「文化庁の平成 30 年度文化芸術創造拠点形成事業による地域の文化芸術資源を活用した文化芸術事業への支援に、山形美術館として 3 つの事業を申請した結果、予算化された山形県文化芸術交流発信事業負担金」との説明があった。

以上審議の後、寒河江議長より第 1 号議案について諮ったところ、満場一致で承認された。

#### 第 2 号議案 基本財産預金の一部処分に関する特別決議

菅野館長より、山形美術館の円滑な事業展開を図るため、「基本財産預金 90,000,000 円の一部 30,000,000 円を処分する」特別決議が出された。

理由は、平成 30 年度の企画展入場者が前年に比べ大幅に落ち込んだこと、および緊急を要する営繕修理が例年以上に多かったことで、12 月から年度末までの資金収支が約 2,000 万円不足する見込みとなったほか、新年度当初の必要経費、突発的な営繕修理なども考慮して、3,000 万円を取り崩すものであるとの説明があった。また、今後の運営について、美術専門の企画展だけでなく、より多くの皆様に喜んでいただけるものも選定し、より効率的・効果的な展示に努めるなどの対応も報告された。

以上審議の後、寒河江議長より第2号議案について諮ったところ、満場一致で承認された。

### 第3号議案 平成30年度臨時評議員会開催(案)の件

菅野館長より、基本財産の処分には評議員会の承認が必要なため、下記の日程で臨時評議員会を開催したいとの説明があった。

- ・日時/平成30年12月21日(金)午前11時
- ・会場/山形グランドホテル「ローズ」(山形市本町)
- ・議題

第1号議案 議事署名人選出について

第2号議案 基本財産預金の一部処分に関する特別決議(案)の件

以上審議の後、寒河江議長より第3号議案について諮ったところ、満場一致で承認された。

### その他

菅野館長より、2021年に「国立西洋美術館」巡回展が山形美術館で開催されることが内定したとの報告があった。

## 5.臨時評議員会

平成30年12月21日(金) 午前11時～午前11時20分より山形グランドホテルで開催した。

出席者	評議員	長谷川吉茂	(議長)
	評議員	平井康博	
	評議員	伊藤浩之	
	評議員	大谷駿雄	
	評議員	小松幸樹	
	評議員	酒井忠久	
	評議員	高橋まゆみ	
	評議員	佐藤秀之	(以上8名)
	理事	寒河江浩二	(代表理事)
	理事	菅野滋	(業務執行理事)
	監事	中山真一	
	監事	長谷川憲治	

### 【議事の経過およびその結果】

菅野業務執行理事・館長より、定款にもとづき評議員の中から議長を選出する旨の説明があり、小松幸樹評議員からの推薦発言を受け、長谷川吉茂評議員を議長に選出した。定足数については事務局長からの報告により、定数11名

中 8 名が出席して、開催要件の過半数である定足数を充足していることを確認し、長谷川議長は議案の審議に入った。

#### 【協議事項】

##### 第 1 号議案 議事録署名人選出について

定款にもとづき、議長以外の評議員の中から 2 名を選出することになり、長谷川議長に一任することを全員が承諾。長谷川議長は小松幸樹評議員と佐藤秀之評議員を指名し、満場一致で承認された。

##### 第 2 号議案 基本財産預金の一部処分に関する特別決議の件

菅野館長より、山形美術館の円滑な事業展開を図るため、「基本財産預金 90,000,000 円の一部 30,000,000 円を処分する」特別決議が出された。

理由は、平成 30 年度の企画展入場者が前年に比べ大幅に落ち込んだこと、および緊急を要する営繕修理が例年以上に多かったことで、12 月から年度末までの資金収支が約 2,000 万円不足する見込みとなったほか、新年度当初の必要経費、突発的な営繕修理なども考慮して、3,000 万円を取り崩すものであるとの説明があった。

また、今後の運営について、美術専門の企画展だけでなく、より多くの皆様に喜んでいただけるものも選定し、より効率的・効果的な展示に努めるなどの対応も報告された。

審議の後、長谷川議長より「この議案は特別決議であり評議員の 2/3 以上に当たる 8 名以上の賛成が必要だ。本日の出席者数が 8 名なので全員に異存がないことにより承認される」との説明があり、第 2 号議案について諮ったところ、満場一致で承認された。

## 6. 第 4 回理事会

平成 31 年 3 月 20 日(水)午後 1 時 30 分より山形グランドホテルで開催した。

出席者	理 事	寒河江 浩二(代表理事)
	理 事	石川 和 俊
	理 事	矢口 俊 雄
	理 事	杉本 肇
	理 事	小澤 成 光
	理 事	鈴木 千 岳
	理 事	阿部 直 美
	理 事	国井 富 彦
	理 事	伊藤 清 隆
	理 事	菅野 滋(業務執行理事・館長)

以上 10 名

監 事 中山 眞 一

顧 問 黒 澤 洋 介

顧 問 高 橋 邦 芳

オブザーバー 大 山 智 子 (山形県県民文化スポーツ課)

### 【議事の経過およびその結果】

菅野館長(業務執行理事)より「議長は定款により代表理事がこれに当たる」との説明があり、寒河江代表理事が議長に就いた。議長より求められた定足数について、長岡事務局長より、定数 10 名中 10 名全員が出席しており、開催要件の過半数である定足数を充足していること、および監事 1 名、顧問 2 名、オブザーバー 1 名が同席することが報告された。議事録署名人については代表理事と出席監事がこれに当たることを確認し議案の審議に入った。

### 【報告事項】前回理事会(平成 30 年 12 月 12 日)以降の主な運営事業について

長岡事務局長より、「補助金に関する事項」では、山形新聞・山形放送、山形市、山形県、県生涯学習文化財団から予定されたすべての金額が入金されたこと、また、「運営・管理等に関する事項」では、平成 30 年 12 月開催された理事会で基本財産の一部取り崩しを承認いただいたことについて報告された。

### 【協議事項】

#### 第 1 号議案 平成 31 年度事業計画(案)の件

岡部副館長・学芸課長より、「平成 31 年度事業の概要(案)」について、2019 年 4 月から開催予定の「野口久光 シネマ・グラフィックス」や 7 月から開催予定の「国立トレチャコフ美術館所蔵 ロマンティック・ロシア」などの企画展や「もっとしりたい山美の魅力」などの収蔵品展、展示施設貸与事業などの公益事業がスライドを使って詳細に説明された。

以上審議の後、寒河江議長より第 1 号議案について諮ったところ、満場一致で承認された。

#### 第 2 号議案 平成 31 年度予算(案)の件

菅野館長より平成 31 年度正味財産増減予算書(案)が示され、詳細な説明があった。主だった内容は、経常収益は昨年比プラス 1,917,000 円、一方経常費用は経費削減を図り 1,716,500 円。その結果、減価償却費を除いた実質上の収支は 2,696,500 円となり、昨年度予算 5,000,000 円と比較し 2,303,500 円の増加を見込んでいる。

以上審議の後、寒河江議長より第 2 号議案について諮ったところ、満場一致で承認された。

#### 第 3 号議案 公益財団法人山形美術館規則の一部改正について

菅野館長より、山形美術館規則の一部改正について説明があった。内容は入館料及び使用料に係る消費税の取り扱いを明確化するとともに、第 4 条 A 項中の

入館料を「500円」から「600円」に改正する。また、同条B項で欠落していた第4展示室及び第5展示室の使用料を明確にして整備を図るもの。この改正はともに平成31年4月1日から施行される。

以上審議の後、寒河江議長より第3号議案について諮ったところ、満場一致で承認された。

#### **第4号議案 消費税に関する関係規定等の整理について**

菅野館長より、消費税に関する関係規定等の表記の整理について説明があった。杉本理事から消費税を表記する際、「地方消費税との区別はどのようにするのか」との質問があり、菅野館長は「これまで同様表記は消費税に一本化する。なお外部には総額表示としていく考えだ」との説明があった。この改正は平成31年3月20日から施行する。

以上審議の後、寒河江議長より第4号議案について諮ったところ、満場一致で承認された。

#### **第5号議案 就業規則の一部改正について**

菅野館長より、働き方改革関連法の成立に伴う、年次有給休暇の確実な取得など就業規則の一部改正について詳細な説明があった。

以上審議の後、寒河江議長より第5号議案について諮ったところ、満場一致で承認された。

#### **第6号議案 平成31年度資金調達及び設備投資見込み(案)の件**

長岡事務局長より、平成31年度の資金調達及び設備投資について、31年度はともに予定されていないとの説明があった。

以上審議の後、寒河江議長より第6号議案について諮ったところ、満場一致で承認された。

## 【登記・許可に関する事項】

月 日	曜	内 容
7月7日	土	山形地方法務局に役員変更にとまなう登記を完了。

## 【補助金等に関する事項】

月 日	曜	内 容
4月1日	日	山形県に平成30年度山形県博物館事業共催、平成30年度事業共催負担金交付申請書を提出した。
"		山形市に平成30年度事業名義後援許可申請書、平成30年度山形美術館運営費補助金交付申請書を提出した。
"		山形県生涯学習文化財団に平成30年度文化団体等連携支援事業共催、平成30年度支援助成金交付申請書を提出した。
"		山形新聞と山形放送より、平成30年度運営寄付金(各1,760万円 計3,520万円)の交付決定通知書を受理した。
"		山形県より平成30年度山形県博物館共催事業承認および負担金交付決定通知を受理した。(1,875万円)
4月10日	火	山形県より平成29年度文化芸術体験プログラム支援事業費補助金の額の確定通知を受理した。(152万4千円)
4月14日	土	山形県に平成30年度山形県博物館事業共催負担金の請求書を提出した。
4月19日	木	山形県生涯学習文化財団より平成30年度文化団体等連携支援事業共催承認通知、ならびに平成30年度支援助成金(625万円)交付決定通知を受理した。(各4月1日付)
4月20日	金	山形放送より平成30年度の運営寄付金440万円を受領した。(1回目)
4月27日	金	山形県より平成30年度山形県博物館共催事業負担200万円を受領した。(1回目)
5月10日	水	山形県文化芸術交流発信事業実行委員会より平成29年度の共催負担金395万円を受領した。
5月15日	火	山形新聞社より平成30年度の運営寄付金440万円を受領した。(1回目)
6月7日	木	山形市より平成30年度山形美術館運営費補助金1,000万円を受領した(1回目)。
6月22日	金	山形県より平成30年度山形県博物館共催事業負担780万円を受領した。(2回目)
7月10日	火	山形県生涯学習文化財団より、平成30年度文化団体等連携支援助成金312万5千円を受領した(1回目)。
7月17日	火	山形放送より平成30年度の運営寄付金440万円を受領した。(2回目)
8月15日	水	山形新聞社より平成30年度の運営寄付金440万円を受領した。(2回目)
8月22日	水	山形県より平成30年度山形県博物館事業共催負担金300万円を受領した。(3回目)
9月6日	木	山形市より平成30年度山形美術館運営費補助金1,000万円を受領した(2回目)。
10月9日	火	山形県生涯学習文化財団より、平成30年度文化団体等連携支援助成金210万円を受領した(2回目)。

10月15日	月	山形放送より平成30年度の運営寄付金440万円を受領した。(3回目)
10月19日	金	山形県より平成30年度山形県博物館事業共催負担金180万円を受領した。(4回目)
10月25日	木	山形市に平成31年度山形美術館運営費補助金措置(依頼)を提出した。
11月15日	木	山形新聞社より平成30年度の運営寄付金440万円を受領した。(3回目)
12月6日	木	山形市より平成30年度山形美術館運営費補助金1,000万円を受領した(3回目)。
12月25日	火	山形県より平成30年度山形県博物館事業共催負担金240万円を受領した。(5回目)
1月10日	木	山形県生涯学習文化財団より、平成30年度文化団体等連携支援助成金102万5000円を受領した(3回目)。
1月15日	火	山形放送より平成30年度の運営寄付金440万円を受領した。(4回目)
2月15日	金	山形新聞社より平成30年度の運営寄付金440万円を受領した。(4回目)
2月19日	火	山形県より平成30年度山形県博物館事業共催負担金175万円を受領した。(6回目)

### 【運営・管理等に関する事項】

月 日	曜	内 容
5月24日	木	中山眞一、長谷川憲治 両監事による平成29年度の監査が行われた。
6月12日	火	平成30年度第1回理事会開催。
6月27日	水	平成30年度第1回評議員会開催。第2回理事会開催。
7月20日	金	「世界の巨匠たちが子どもだったころ」開催(-8/26まで)
8月8日	水	YAMAコレ総会を当館で開催。平成29年度の決算などが承認された。また平成30年度も4美術館(山形、天童市、山寺後藤、広重)での共同イベント「YAMAコレ5」の開催を決めた。
8月12日	日	消防訓練実施。
9月1日	土	第73回山形県総合美術展開催(-17日まで)。
9月18日	火	正面玄関前床膨れ修繕工事(-27日まで)。費用982,800円(安藤ハザマ) 玄関前床タイルが盛り上がり通行に危険な状態。
9月22日	土	第43回山形県総合書道展開催(-30日まで)
10月12日	金	「ふるさとの風景」開催。日本画家・能島和明氏特別展併催。(-28日まで)
10月22日	月	区分開閉器更新(高圧期中開閉器取替)。費用840,000円(山形ビルサービス)。 15年経過。通常10年程度で交換。何かあれば近隣も停電となるため。

11月7日	水	「新収蔵品展」開催(-18日まで)
11月30日	金	「YAMAコレ5」開催(2019年2月5日まで)。
12月6日	木	「寄贈50周年長谷川コレクション展」開催(2019年1月27日まで)。
12月12日	水	平成30年度第3回理事会開催(議案は補正予算案、基本財産一部取り崩しの件)。
12月21日	金	平成30年度臨時評議員会開催(議案は基本財産一部取り崩しの件)。
2月21日	木	第53回山形県写真展開催(3月24日まで)。
3月12日	火	山形県教育庁文化財・生涯学習課による立入検査(3年に1度)。運営は的確に行われているとの評価を得た。
3月20日	水	平成30年度第4回理事会開催

## 【平成30年度 維持会員入会状況】

平成30年4月1日～平成31年3月31日

単位：口

	30年度	29年度	増減	備考
法人会員	71	69	2	年間一口5万円 (特典：1口につき優待券10枚)
特別会員	21	17	4	年間一口7千円 (特典：同伴者3名入館可)
普通会員	530	541	-11	年間一口5千円 (特典：同伴者1名入館可)

キャンパスメンバーズ制度加入校 14校 (前年 16校)

山形大学	東北芸術工科大学
山形県立米沢栄養大学	山形県立米沢女子短期大学
東北文教大学	東北文教大学短期大学部
放送大学山形学習センター	山形県立農林大学校
山形県立産業技術短期大学校	山形歯科専門学校
山形デザイン専門学校	山形厚生看護学校
山形市立病院済生館高等看護学院	篠田看護専門学校

平成30年度の制度利用の入館学生数合計：1,605人 (前年 2,137人)